

進路を決める3年生スタート／出欠・授業・身なりを一層大切に

【学校生活】

- 1学期の目標として、「5段階評定で平均3.5以上、出欠は皆勤」を目指す。進学・就職で重要な調査書の成績の1/3が、1学期で決まる。1,2年生で勉強や生活がうまく行かなかった人も、ここで取り戻せ！
- 5分前行動。安易な遅刻・欠席・早退は駄目。
- 身なり、制服を整える。進学・就職ともに必ず面接がある。日頃からしっかりしている人は必ず合格している。
- 部活動、委員会、学校行事を全力で行う。「成功した経験、失敗してもあきらめずに頑張った経験」が、あなたを成長させる。

【進学】

- オープンキャンパスへ行くときは必ず担任の先生と相談をする。就職がよい学校は東京に多い。「オープンキャンパス・進学相談会の心得」(P58, P44, P45)を参照。
- 必ず3校以上を見学する。特に専門学校は夏休み前に合格を決めないこと。
- 一般入試でよい学校へチャレンジする人は担任と相談すること。
- 進学準備金を家族と相談。合格した場合10月に入学手続き金として50～100万円が必要になる。金融ローン(P97)を利用する方法もある。
- 30ポイント(校内推薦条件(P52)を参照)に注意！
指定校推薦・一般推薦が受験できなくなる。

【就職】

- 3年間の欠席は10日以内が目標。3年生は皆勤を目指す。欠席は、理由が説明できる欠席であること。
- 高卒の就職は依然として厳しい。自分が就きたい仕事の他に確実に就職できる職種を調べる。昨年の求人票は進路室にある。
- 就職できなかった場合に備えて進学も考え、積極的にオープンキャンパスに参加する。オープンキャンパスへ行くときは必ず担任の先生と相談をする。

【進路行事】

- 進路希望調査、専門学校説明会(放課後)
- 二者面談で話すこと
「1,2年生の学校生活、3年生の目標」、「やりたいこと、なりたいこと」、「希望の進学・就職先、通学・通勤可能な場所、保護者の意見、進学資金」



4月の記録

オープンキャンパスや進路の話を記録しておこう！